

天文台の行事

申込
方法

受付開始日の9:00から科学館HPまたは来館で
※星の教室は、空きがあれば当日申込み可



星の教室「ジェームズ・ウェッブ宇宙望遠鏡とその観測成果」 —宇宙の始まりに連れて行ってくれるタイムマシン—

■日時/3月30日(日) 14:00~16:00 ■定員/先着50名 ■参加料/無料
■講師/富樫一憲 先生(旭川天文同好会会長)
■申込期間/2月28日~3月29日

星の教室「一度は見てみたい天文現象 ~彗星・日食・オーロラについて~」

■日時/5月25日(日) 14:00~16:00 ■定員/先着50名 ■参加料/無料
■講師/近藤祐司・加藤雅彦(旭川市科学館天文台)
■申込期間/4月25日~5月24日

親子天文博士 親子で天体望遠鏡の組立て・設置・観測体験!

■日時/6月7日(土) 19:30~21:00 ■定員/6組(抽選) ■参加料/無料
■申込期間/5月8日~5月28日

●春の星と火星・木星・月の観測

4月5日(土)19:30~21:00 [申込期間] 3月6日~3月26日

●春の星と火星・木星・月の観測

5月10日(土)19:30~21:00 [申込期間] 4月10日~4月30日

●春の星と火星・月の観測

6月1日(日)19:30~21:00 [申込期間] 5月2日~5月22日

■対象/どなたでも(中学生以下は保護者同伴)

■定員/各50名(抽選) ■参加料/無料

※申込開始日の9:00から科学館HPにて受付を行います。

※開始時刻から約30分間はプラネタリウムで当日の星空解説を行います。

※星の見えない天候の日でもプラネタリウムで解説のみ行います。
(30分~1時間程度)

※テーマは変更になる場合があります。

天体
を見る
会

天体観望会・特別開催

天体を見る会の開催日以外の日でも、晴れた日の夜に観望会を開催する場合があります。

当日の夕方頃の急な告知(X(旧Twitter)にて)となります。天文・プラネチームのXアカウントをぜひ登録してください。

■開催時刻/およそ19:00から21:00くらいまで

■定員/特になし ■申込/不要

	3月	4月	5月
天文台 スタンプ ラリー			

天文台の望遠鏡で星を観察すると、月毎に1回スタンプを押せます。
連続して3ヶ月分スタンプを集めると記念品がもらえます(連続していれば台紙をまたいでもOK)。

天文台やプラネタリウムの情報をCHECK!

サイバル天文

@SCIPALgnf65_zmp
X(旧Twitter)



旭川市科学館サイバルの天文台やプラネタリウムに関する
イベント情報、天文現象などをSNSでお伝えします。

◆開館時間 午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで)

3~5月の
休館日

3月3日(月)・10日(月)・17日(月)・24日(月)
4月7日(月)・14日(月)・21日(月)・28日(月)・30日(水)
5月7日(水)・12日(月)・19日(月)・26日(月)・30日(金)

◆観覧料

科 学 館		博物館	観 覧 料 (円)				中学生 以下
常設展示室 (1日)	プラネタリウム (1回)	常設展示 (1日)	大 人		高 校 生		
			個 人	団 体	個 人	団 体	
●	—	—	410	320	280	210	無料
—	●	—	330	260	220	170	
●	●	—	520	410	350	280	
●	—	●	530	430	350	280	
—	●	●	470	370	310	240	
●	●	●	760	620	510	400	

☆プラネタリウムの観覧券はご購入いただいた回のみ有効です。

☆団体料金は、同じ料金の方が20名以上の場合に適用となります。

☆次に該当する方は、観覧料が免除になります。

(1)②に該当する方は受付にそのことを示す証書の提示をお願いします)

①身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と介助者(介助対象者と同人数まで)

②介護保険法に定める要介護者の方と介助者(介助対象者と同人数まで)

③学校の児童生徒等を引率する教員

④団体見学申込書による一般団体引率者の方(1/10の人数まで)

☆次に該当する方は、科学館の観覧料が5割減額となります。

(1)に該当する方は受付にそのことを示す証書の提示をお願いします)

①旭川市、鷹栖、東神楽、当麻、比布、愛別、上川、東川、美瑛各市在住の満70歳以上の方

②旭川市、鷹栖、東神楽、当麻、比布、愛別、上川、東川、美瑛各市の高校に通学または在住する高校生20名以上の団体

次回のパスポートをお買い求めいただいた方は、
最初に使用した日から1年間対象施設を何度でもご覧いただけます。

種類	対象施設	料金(円/枚)	
		大人	高校生
科学館パスポート	科学館の常設展示室とプラネタリウム	1,040	660
博物館・科学館 パスポート	科学館の常設展示室とプラネタリウム、 博物館の常設展示	1,560	1,040
動物園・科学館 パスポート	科学館の常設展示室とプラネタリウム、 旭山動物園	2,230	

上記パスポートは科学館の受付または市内公共施設の売店などでお買い求めいただけます。

「サイバル☆みらい基金」にご協力ください

新たな展示や企画展、特別展の開催などに役立てられる基金です。寄附は、
個別でのお申し込みのほか、館内に設置している募金箱からもご協力いただけます。

【お断り】掲載している投影・イベント情報については、諸般の事情により中止又は延期となる
可能性がありますので、予めご了承ください。最新の情報についてはホームページをご覧ください。

旭川市科学館

〒078-8391 旭川市宮前1条3丁目3番32号

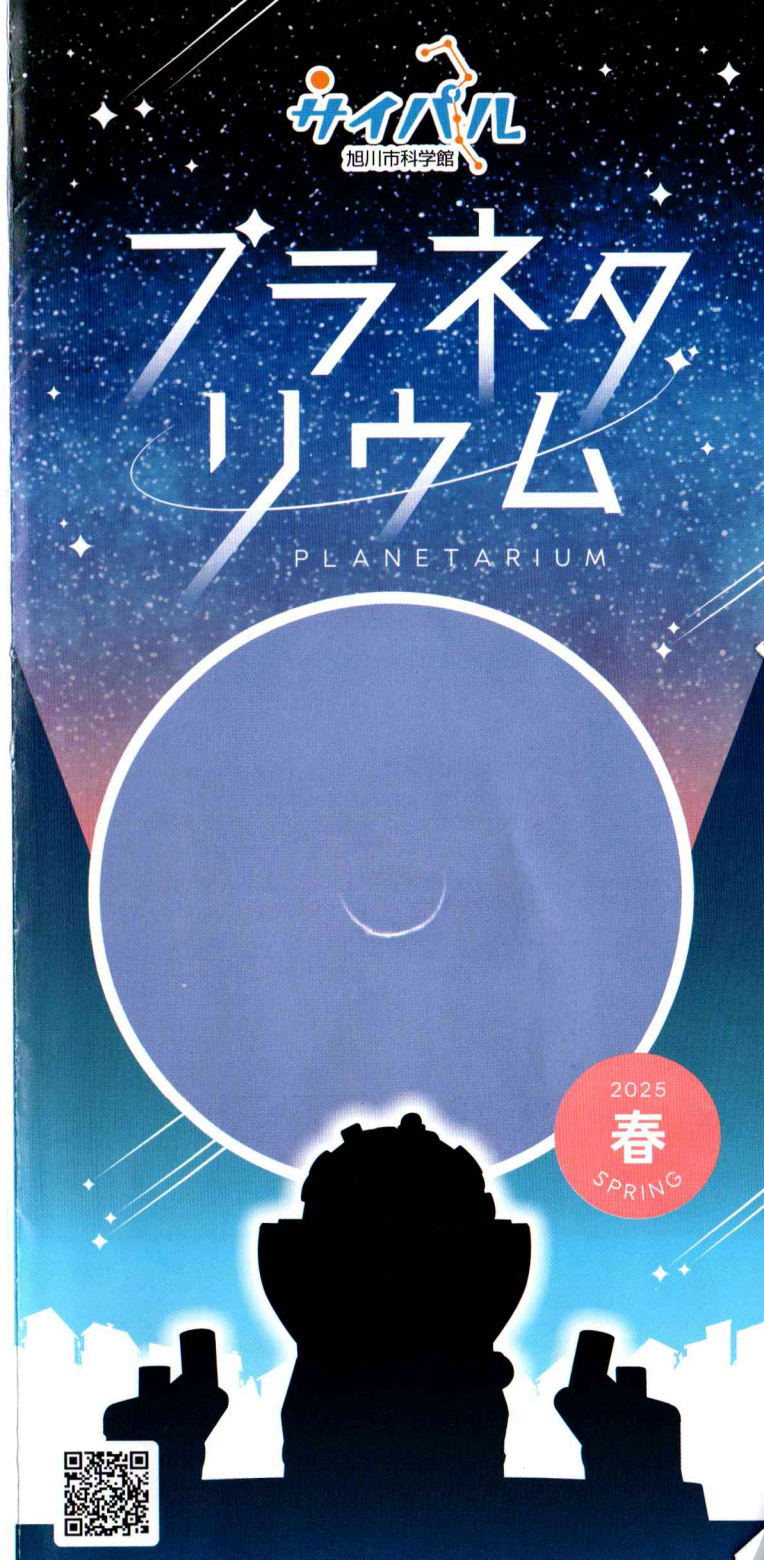
電話 0166(31)3186(代表) FAX:0166(31)3310

E-mail kagakukan@city.asahikawa.lg.jp

HP https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/science/index.html

●表紙画像: 内合のときの金星

●撮影: 2018年10月25日 11:30頃撮影



一般番組[小学校高学年～大人向け]

その日の旭川の星空と、さまざまな天文現象などを生解説する約40分の番組です。季節や現象に合わせて内容を更新してお届けしています。

春の一般番組

3/1～4/29
の番組テーマ

地球兄弟

5/1～
の番組テーマ

今日の星空と投影者のお好み解説

なかよしタイム／幼児番組[幼児～小学校低学年向け]

季節の主な星座や星にまつわる物語を中心にお届けする約20分の番組です。幼稚園・保育所等の団体利用でもご利用ください。

3/1～4/26 わんわんわん

4/27～5/31 やまねこのかくれんぼ

はじめてのプラネタリウム

それいけ!アンパンマン～星の色と空の色～

※3月20日、4月から日曜日、祝日及び振替休日に投影

ドームシアター【小学生～大人向け】

3月

アジアンヒーリング



4月1日からは新番組を投影予定

3月の投影時間

	午 前		午 後			
	10:00	11:00	13:00	14:00	15:00	16:00
開場時間	団体専用	なかよし たいむ ※平日は団体予約 により変更あり	一般番組	なかよし たいむ	ドーム シアター	一般番組

※3月20日(祝)12:00 はじめてのプラネタリウム

4月の投影時間

	午 前		午 後			
	10:00	11:00	13:00	14:00	15:00	16:00
平日	団体専用	なかよし たいむ ※団体予約 により変更あり				
土曜	団体専用	なかよし たいむ	一般番組	なかよし たいむ	ドーム シアター	一般番組
日曜 祝日	なかよし たいむ	はじめての プラネタリウム				

※11:00の回は平日(旭川市立小中学校の夏・冬休みを除く)に限り団体予約により変更場合があります。

※特別投影・団体予約・催事ににより番組の内容や時刻を変更する場合がございます。

※定員は170名です。 ※団体利用の場合は3日前までにご予約ください。

学習番組(学校団体利用のみ)

小学校・中学校の団体見学向けに、理科の教科書に沿った内容の番組を投影しますのでお問い合わせください。ご予約については、2週間前までにお申し込みください。

プラネタリウム スタンプ ラリー	3月	4月	5月

スタンプを3個そろえたら、スタッフに声をかけてね。

こよみと天文現象

3月

- 5日 啓蟄(太陽の黄経が345°になる)
プレアデス星団が月に隠される
- 7日 上弦
- 8日 水星が東方最大離角
- 14日 満月
部分月食(月出帯食)
- 17日 彼岸
- 20日 春分の日
春分(太陽の黄経が0°になる)
- 21日 金星が内合
- 22日 下弦
- 24日 土星の環の消失(地球から見て傾きがゼロになる)
- 29日 新月

4月

- 4日 清明(太陽の黄経が15°になる)
- 5日 上弦
- 13日 満月
- 17日 土用(太陽の黄経が27°になる)
- 20日 穀雨(太陽の黄経が30°になる)
- 21日 下弦
- 22日 水星が西方最大離角
- 27日 金星が最大光度(−4.8等)
- 28日 新月

5月

- 4日 上弦
- 5日 立夏(太陽の黄経が45°になる)
- 7日 土星の環が消失(太陽から見て傾きがゼロになる)
- 13日 満月
- 20日 下弦
- 21日 小満(太陽の黄経が60°になる)
- 27日 新月

空にかざして
使ってみよう!

春の夜空



★3月15日24時
★4月15日22時
★5月15日20時
ころの夜空

★1等星
●2等星
●3等星以下
●変光星

★ほしぞらだより

春の夜空、北の空高いところで目を引くのは、7つの星で出来たひしゃくのような形の並びの「北斗七星」。ひしゃくの水を汲む部分にあたる2つの星を結んで、その長さを約5倍伸ばしていくと、北の方角を教えてくれる星「北極星」が見つかります。また、ひしゃくの持ち手の部分を伸ばしていくと、オレンジ色に輝くうしかい座の1等星アルクトゥールスと青白く輝くおとめ座の1等星スピカを見つけることができます。北斗七星からスピカまでの曲線は「春の大曲線」と呼ばれ、これに、しし座の2等星デネボラを結ぶとできる「春の大三角」と合わせて春の星座を探す目印になります。

今年は3月上旬頃まで夕方の西の空で“宵の明星”金星を見ることが出来ますが、3月21日に内合となり、前後の期間は見る事ができなくなります。その後、5月の下旬頃に明け方の東の空で“明けの明星”として見え始めます。また、3月5日にプレアデス星団が月に隠される現象が起きます。双眼鏡などを使ってぜひ観察してみてください。